

四半期検収会

1月4日HER研修棟にて、SICHERグループの四半期検収が行われました。SICは新年度が始まり3ヶ月、HERは今年度が残り3ヶ月と迫る中、それぞれの目標や達成状況を共有、再確認する場となりました。

また、SICに5名の新入社員の紹介が行われ、温かい拍手をもって歓迎しました。さて、干支のお話になりますが、干支は十干と十二支を組み合わせ順番に並べたもので「十干」は太陽を象徴とした生命の循環を表した10種類から成り、一方「十二支」は月を象徴とした生命の循環を表した、これが皆さんがよく使う「子、丑、寅、卯、…」のようです。今年の十二支は「巳」で、より正確には今年の干支は「乙巳」（きのとみ）と読み、「乙」は発展途上の状態を、「巳」は植物が成長した状態を意味するそうです。何事も焦らず粘り強く取り組むことで目標に近づいていくので、辛抱強く頑張る年にしましょう！



令和6年度 HER・FC会 技術部会

1月16日、17日の2日間、HER研修棟において各FC・ERの技術者が集まり、情報交換を目的とした会が行われました。

今年度はJIS改正に伴う計量証明分析方法の変更、PFOS及びPFOAについてや労働衛生法一部改正に係る化学物質管理について等のプレゼンを行い、その内容について討論する、という形で実施しました。

技術部会の後は参加者で懇親会を行い、多岐にわたって意見を交わしました。

今後とも、SICHERグループの各FC・ERを、技術的・事業的に支援ができるように取り組んでまいります。



2025ひょうご安全の日のつどい

1月17日、HAT神戸にて「ひょうご安全の日のつどい」が開催されました。今年は震災30年を迎えるにあたり、「震災を風化させない『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」に新たに『繋ぐ』を加えたテーマであり、例年以上に災害対策の重要さと(株)SICの取組をPRしました。

30年も経ってしまうと、歳を重ねるごとに風化してしまうのは仕方がないことのように思われます。実際に経験した人々を経験していない世代が追い越していくのは自然な流れかもしれません。ただそれでも風化させないように、新しい世代に災害対策に生かされるように残していかなければならないのも事実だと思います。

我々SICHERグループの業務は、一般生活において必要不可欠なライフラインに関わる重要なお仕事です。また災害時用浄水装置やトリアージ用品などの防災製品などにも力を注いでいます。これらにも年々変化があるように、日々ブラッシュアップしたアイテムで、少しでも人の為になるお仕事をしていきたいと思えます。



WPC表彰

1月16日に、弊社グループ会社である株式会社ワールドプロテクトカンパニーの田中圭一社員がJR網干駅付近の踏切内での人身事故防止に貢献し、大鉄工業株式会社様より感謝状を授与されました。今回このような賞を頂くことが出来たのも、田中さんを始めとする方々が常に安全について考え、先を見通して安全活動をしているからこそ、行動に繋がった結果になったと思われます。

小さな意識の積み重ねがあつての安全な毎日であり、当たり前前の安全とはその意識を持たずして成り立たない、と改めて気を引き締めていきましょう！



《基本心得》

ありがとう！ みんなの厳しい姿勢。
ありがとう！ みんなの直向な汗。
ありがとう！ みんなの元気な笑顔。

《気合ワード》

やるか？ やらないか？ やる!!
出来るか？ 出来ないか？ 出来る!!
Yesか？ Noか？ Yes!!



手元、足元ヨシ！
指差確認で安全作業、
右ヨシ！ 左ヨシ！ 前方ヨシ！
で安全運転を心がけましょう。

《安全標語》

ゼロ災害
危険予知の 積み重ね